



自分らしく生きていくために

主幹教諭 井上 慎美子

昨年末に、新型コロナウイルス感染症の感染者数が東京でも一桁台にまで減り、私は、「こんな日が来るんだ。」と、半ば驚きと信じられない気持ちになったのを覚えています。「これからまた、いろいろなことができるようになっていくといいな。」と、令和4年の新年に希望をもち始めていた矢先、オミクロン株が出現し、今までにない早さで感染者数の拡大を招き、現在のような状態になってしまいました。10歳未満の子供たちへの感染も広がっていますので、学校では、今まで以上に感染症対策をしっかりとして行わなければならないと、気持ちを引き締めているところです。

このように、なかなか安心して生活のできない期間が続いていますが、その間にも子供たちは確実に成長しています。そして、数年後には社会に出ていくようになります。その時の社会がどのようになっているか、今回の感染症拡大のように、予想だにできなかったことがまたもや起きているかもしれません。しかし、どのような世の中であっても、子供たちには自分のやりたいことや目標をもって前向きに生きていってほしいと思うのは、保護者の方や教師の大きな願いです。その願いの実現に少しでも近付けるように、今年度、本校の特別支援学級「みなみん学級」では、子供たちが将来、自立・社会参加を果たして、生きがいのある生活を送っていくために、小学校段階で身に付けておくべき力について研究をしました。また、その成果を、練馬区内の教員に向けて発表する機会をいただきました。そこで、今号の学校だよりでも、簡単ではございますが、研究の内容、成果をお伝えさせていただきます。

現在、少子高齢化、技術革新とグローバル化の進展により、産業構造や社会システムの変化が急速に進んでいます。また、新たな感染症などの流行で、先行き不透明な時代を迎えています。厳しい社会情勢の中を明るく前向きに生きていく力を子供たちに育むために、私たちは、「キャリア教育の視点を取り入れた授業の充実」に取り組んでいくこととしました。キャリア教育とは、「一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育」と定義され、キャリア発達とは、「社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していく過程」です。分かりやすく言えば、自分の良さを生かしながら、社会の中で役に立つ喜びや周囲から認められる喜びを感じ、学び続けたい、働き続けたいという意欲をもって、前向きに生きていくために必要な力を身に付けていくことです。つまり、将来に向けて必要な力を身に付けるために、今、学んでいることを、子供たちに意識させることが大切になってきます。

では、将来に向けて必要な力とは何なのでしょう。キャリア教育で育成すべき力とは、自分の思いを相手に伝えたり、相手の思いを受け止めたりする「人間関係形成能力」、自分の良さや得意なこと、できることが分かり、生かしていこうという「自己理解能力」、物事をやり遂げるために目標をもって計画的に取り組んでいこうという「課題対応能力」、目指したことの振り返りを行い、できたときにはさらにステップアップできるように、できなかった場合には、次はどのようにしていこうかと新たな課題を見つけて学び続けようという、「キャリアプランニング能力」の4点です。このような力を育てていくためには自己肯定感の高まりが大切だと考え、みなみん学級では、次のような取組を行ってきました。

自分の良い面を知ったり、できることが増えていったりすることで、自分に自信が付きやすくなります。教科の学習や、音楽や体育、図工などの実技教科でも、一人一人のできることを増やしていこうと取り組んできました。物事に取り組み始めるときには、必ず、目標を立てることにしました。自分の頑張ること、やるべきことが明確になることで、目的意識をもって学習に主体的に取り組め、結果として、できることが増えて自信につながっていききました。このときの目標の立て方は、「少し頑張れば手の届く、実現可能な目標」としました。また、国語の学習を中心に、自分の思いを相手に伝えられるように、話す順序を考えたり、話す内容を整理したりして、相手に分かりやすく伝えることにも取り組みました。「私が話したいことは三つあります。最初は～」という話し方が身に付いてきた児童もいます。また、自分たちで物事を決める場も設定しました。畑で育てる野菜を自分たちで決めることで責任感が芽生え、野菜が大きく育つためにはどのような世話をしたら良いのだろうか、課題意識をもって栽培活動に取り組めるようになりました。キャリア教育の視点を意識した取組をすることで、子供たちの活動が全く変わり、子供たちの姿も変わってきました。子供たちが成長するために、ご家庭の大きな協力もありました。特に、できることを増やして自信を付けることは、学校の中だけではなく、家庭生活の中の方が多く思っています。生活の基盤となる身近自立や家族の一員として役に立つ喜びを感じるお手伝いの取組、生活経験を広げる取組を通してさらに自信が付き、前向きに取り組んでいこうという子供の心が育っています。

今まで、述べてきたことは、みなみん学級の子供たちだけのことでなく、南田中小学校の子供たちをはじめ、全国の小学生に共通して言えることです。一人の人間として、自分のやりたいことを見つけて、これからの世の中で、生きがいをもって自分らしく生きていくことは、誰にとっても大切なことだと思います。

私たち教師は、「子供たちが小学生の時に身に付けておくべき力は何なのか。」について、常に研鑽を深めています。そして、子供たちの幸せを願って、ご家庭と学校とが共に手を携えて子供たちを育てていきたいと思っています。これからも、どうぞよろしくお願ひいたします。

今回のみなみん学級の研究の内容は、後日、全ご家庭にリーフレットとして配布されますので、そちらもぜひ、ご覧ください。

【新型コロナウイルス感染症の予防について】

学校では、児童が下校した放課後に、教職員で手分けをして、教室の机やロッカーの上、扉、スイッチ類、階段の手すり、水道の蛇口、昇降口の扉等、児童の手が触れるところを中心に消毒作業を行い、児童間の感染を予防しております。

ご家庭でも、お子さん自身やご家族が発熱している、咳や鼻水等の風邪症状等がある場合は無理をなさらず、ご家庭で休養を取るようにしてください。ご協力をお願いいたします。

2月の行事予定

月	火	水	木	金	土	日
1/31	2/1 特別時程 5 5 5 5 5 5	2 5 5 5 5 5 5	3 心ふれ 委員会発表 地域未来塾 5 5 5 5 5 5	4 SC 特別時程 みなみん学級 研究発表会 4 4 4 4 4 4	5 授業参観は ありません。	6
7 SC・心ふれ 全校朝会 体力ぐんぐんUP 旬間始 4 5 5 5 5 5	8 学級の時間 夢先生授業(5) 研究授業(み) 4 4 4 4 4 4	9 4 4 4 4 4 4	10 心ふれ 集会 新1年生保護者会 地域未来塾 4 4 5 5 5 5	11 建国記念の日	12 土曜授業 4 4 4 4 4 4	13
14 心ふれ 学級の時間 クラブ 挨拶運動始(1,6) 4 5 5 6 6 6	15 学級の時間 5 5 5 5 6 6	16 避難訓練週間 5 5 5 5 5 5	17 心ふれ 学級の時間 社会科見学(3) 地域未来塾 5 5 6 6 6 6	18 SC 学級の時間 体力ぐんぐんUP 旬間終 5 5 6 6 6 6	19	20
21 心ふれ 全校朝会 クラブ 4 5 5 6 6 6	22 学級の時間 オリパラ講演会 (5,6) 保護者会(1,2) 4 4 5 6 6 6	23 天皇誕生日	24 心ふれ 学級の時間 地域未来塾 遠足(み) 5 5 6 6 6 6	25 SC 学級の時間 保護者会(3,4) 挨拶運動終 (1,6) 5 5 4 4 6 6	26	27
28 心ふれ 学級の時間 委員会 4 5 5 5 6 6	3/1 学級の時間 保護者会(5,6) 5 5 5 6 4 4	2 5 5 5 5 5 5	3 心ふれ 学級の時間 地域未来塾 5 5 6 6 6 6	4 SC 学級の時間 6年生を送る会 5 5 6 6 6 6	5	6

- ※ SC：スクールカウンセラー出勤日 心ふれ：心のふれあい相談員出勤日
- ※ 各日の数字は授業時数です。1番左が1年生、1番右が6年生です。
- ※ みなみん学級の下校時刻については学級で配布した月行事予定表をご確認ください。

【2月の生活目標】

礼儀正しくしよう (ふれあい月間)

礼儀正しさは、相手を尊重する気持ちと態度から生まれます。そして、小学校の児童にとって、その気持ちや態度は、気持ちの良い挨拶から始まると考えています。

南田中小学校では、年間を通して、生活指導の重点目標の一つに挨拶を掲げており、まずは、大人が挨拶をしっかりと行っていこうという共通理解の下、全教職員が日々の学校生活や授業に取り組んでいます。そして、家庭や地域と協働し、「いつでも、だれにでも、自分から」挨拶できる子供たちを育てていきたいと考えています。

2月は、今年度最後のふれあい月間です。友達同士でも礼儀を大切に、1年を共に過ごした仲間との絆を深めていけるよう指導していきます。

(生活指導主任 江澤 充)

【体力ぐんぐんUP旬間について】

1月のぐんぐんUP「短縄」では、様々な技に挑戦し、休み時間にも積極的に取り組む姿が見られました。

さて、例年であれば2月は「持久走」に取り組む予定でしたが、新型コロナウイルス感染症対策により、1月に引き続き、個人種目である「短縄」を行います。一定時間跳び続け、持久力を高めていくことがねらいです。体力ぐんぐんUPで、この冬は心も体もさらにパワーアップしていきます。

期間 2月7日(月)～2月18日(金)

(体育主任 小久保 菜摘)

【2月12日 土曜授業について】

現在の社会状況を受けて、練馬区立の小中学校では学校公開が中止となりました。保護者の皆様に、子供たちの学校での様子を見ていただく機会が無くなってしまふことは、とても残念ではございますが、ご了承ください。

学校公開は中止となりましたが、土曜授業は実施いたします。4時間授業(給食無し)、最終下校時刻は12:15です。よろしくお願いいたします。

【保護者会について】

今年度最後の保護者会を以下の日程で、実施いたします。感染症予防対策のため、以下の会場にて、各学級45分以内の限られた時間で実施することをご了承ください。

学年	日程	開始時刻
1年	2月22日(火)	13:45～
2年	2月22日(火)	15:00～
3年	2月25日(金)	13:45～
4年	2月25日(金)	15:00～
5年	3月1日(火)	15:30～
6年	3月1日(火)	15:00～
みなみん学級	3月16日(水)	14:00～

会場は、全学年、次のようになります。

- 1組・・・家庭科室
- 2組・・・視聴覚室
- 3組・・・体育館
- みなみん学級・・・家庭科室